

愛知教育大学 学術講演会

寺脇氏が本学で「教育」を語る

- ◆ 日時：9月9日(金)午後3時～午後5時
- ◆ 場所：愛知教育大学 本部棟3階 第五会議室
- ◆ 講師：寺脇 研 (京都造形芸術大学教授)
- ◆ 演題：「これからの教育を考える」

寺脇 研(てらわき けん)

昭和27(1952)年7月13日 福岡県生まれ。

昭和50(1975)年3月 東京大学法学部卒業。

同年4月 文部省(当時)入省。職業教育課長、広島県教育長、医学教育課長、生涯学習振興課長、政策課長、大臣官房審議官(生涯学習政策担当)、文化庁文化部長などを歴任。

平成18(2006)年11月 退官。

現在、京都造形芸術大学教授、映画評論家、NPO教育支援協会チーフ・コーディネーター、NPOジャパン・フィルムコミッション理事長。59歳。

高校時代から「キネマ旬報」誌に映画評を投稿、若い読者の投稿欄の常連であった。75年からはさまざまな映画雑誌に求められ執筆するようになる。現在「キネマ旬報」でREVIEW欄を担当するなどさまざまなメディアに映画評を書く。

著書に「なぜ学校に行かせるの?」(日本経済新聞社)、「中学生を救う30の方法」(講談社)、「どうする学力低下」(PHP研究所 共著)、「21世紀の学校はこうなる」(新潮OH!文庫)、「格差時代を生きぬく教育」(コビキタ・スタジオ)、「それでも、ゆとり教育は間違っていない」(扶桑社)、「さらばゆとり教育」(光文社ペーパーバック)など。



- ◆ 参加資格：学外者でも参加できます。入場無料。
- ◆ 申込方法：参加希望の場合は8月末までに下記問い合わせ先まで、参加人数をお知らせください。
- ◆ 問い合わせ先：愛知教育大学 総務課

TEL 0566-26-2115

FAX 0566-26-2110

E-mail syomu@aecc.aichi-edu.ac.jp